

橋で「あたりまえ」を創り、守る仕事がある

香川鋼橋高等専門学校

橋を守るプロと語り、プロに習い、共に未来を眺める
「世界一受けたい実習」が一日限定開校

2021年10月20日（水）10:30～16:30
香川高等専門学校で開校

普段、特に意識することもなく橋や道路などのインフラを「あたりまえ」に使っている。一方で、その「あたりまえ」を創りだし、そして途切れることがないように守るプロたちがいる。

香川鋼橋高等専門学校を舞台に、学生たちがプロと語り、プロに習い、「あたりまえ」を守る技術を体験しながら、インフラの大切さや守る仕事について考える特別プログラムを開校します。

香川鋼橋高等専門学校 プログラム

10:30～11:00 鋼専校長講話（建設環境工学科棟3F セミナール室）



「鋼橋の魅力と私の技術者人生

～未来を引き継ぐ後輩へ～

橋一筋31年。命を繋ぎ、便利を支える鋼の橋に魅了された男。一人では何もできないことを知り、周囲の技術者を屈託のない笑顔で巻き込む。多くの仲間が集まり、いつの間にか業界のエースになった。彼の技術者人生に

【本間 順 鋼専校長】触れることは、学生にとってかけがえのない体験になる。

11:00～11:30 未来の後輩へ

橋梁業界で活躍する若手の先輩から、学生たちに向けて熱いメッセージとエールを送る。

11:40～15:40 ミッション体験「鋼専実習」

（建設環境工学科棟1F 材料工学実験室）



MISSION①<錆を除去せよ>

鋼橋の宿敵は錆。錆は錆びた上に塗装を塗ってもダメ。大切なことは錆を除去すること。ブラストという技術を体験し、キラキラと光り輝く鋼を甦らせよう。



MISSION②<疲労亀裂を発見せよ>

スプーンを手で折り曲げると数回で折れます。鋼も大きな力を受けると、亀裂が生じ、やがて破断することがあります。特殊な非破壊検査装置を駆使して、初期段階の亀裂を発見しよう。



MISSION③<鋼部材を繋げ>

鋼橋の建設や補修、補強に活躍する高力ボルト。所定の締付トルクで締付けなければ、そのうち緩んだり、必要な力を伝達しません。実際に締め付けて、鋼を繋ぐ力を感じよう。

15:45～16:15 学びの共有「グループシェア」

学んだことや感想を、グループに分かれて語り合う。自分以外の仲間の感想も、きっとあなたの糧になる。